

Ⅲ 地域保健課の業務概要

地域保健課は、生涯にわたる健康づくりを推進するため、管内4市や関係機関と連携し、母子保健事業、地域・職域連携推進事業、栄養改善事業、精神保健福祉事業、肝炎治療特別促進事業、難病対策事業等を専門的・広域的に取り組んでいる。

1 保健師関係指導事業

保健師活動の実績や計画の取りまとめや調整、管内および所内の保健師の研修会や連絡会議等を開催し、保健師活動の推進及び資質の向上を図った。

(1) 管内概況

管内保健師の就業数は横ばい傾向である。配置状況は、「保健衛生」部門が最も多く、「その他」の多くは「国民健康保険」部門の配置である。

表1－(1) 管内保健師就業状況(平成30年4月1日現在)

(単位：人)

区分 年度	総数	保健所	市町村			
			保健衛生	福祉	介護保険	その他
平成28年度	85	11	51	5	11	7
平成29年度	84	11	53	5	10	5
平成30年度	87	12	48	7	9	11
木更津市	23	—	18	2	1	2
君津市	20	—	12	3	2	3
富津市	14	—	7	1	1	5
袖ヶ浦市	18	—	11	1	5	1

(2) 保健所保健師活動

保健所保健師は結核、感染症、精神障害、難病等の個別保健指導を行うとともに、各市や関係機関と連携を図りながら専門的・広域的な活動を展開した。

表1－(2) 家庭訪問等個別指導状況（平成31年3月31日現在）

(単位：件)

種別	区分		訪問以外の保健指導				個別の連携 ・連絡調整
	家庭訪問		面接		電話	メール	
	実数	延数	実数	延数	延数	延数	延数（再掲：会議）
総数	141	345	703	777	893	20	179(63)
感染症	31	41	3	3	7	—	2(0)
結核	37	213	24	89	343	19	175(63)
精神障害	38	45	11	19	183	—	—
長期療養児	7	8	65	66	6	—	1(—)
難病	18	27	599	599	12	—	1(—)
生活習慣病	—	—	—	—	2	—	—
その他の疾病	—	—	—	—	19	—	—
妊産婦	—	—	—	—	13	—	—
低出生体重児 (未熟児)	—	—	—	—	—	—	—
乳幼児	—	—	—	—	—	—	—
その他	10	11	1	1	308	1	—
訪問延世帯数	124	332					

(3) 保健師関係研修（研究）会実施状況

地域保健課、疾病対策課、総務企画課に配置されている保健師の活動の調整や管内保健師業務連絡研究会等を開催し、保健師活動の推進及び資質の向上を図った。

ア 管内保健師業務連絡研究会

表1－(3)－ア 管内保健師業務連絡研究会実施状況

開催年月日	テーマ	主な内容	参加人員
平成30年 5月28日	研修の企画 運営について	意見交換・管内における地域保健の課題 ・管内保健師研修会及び母子保健従事者研修会 の希望テーマと研修形態、開催時期等について	12人
平成30年 9月21日	成人保健	講演「君津中央病院における糖尿病治療の実際」 講師 君津中央病院糖尿病認定看護師 伊藤 千穂 氏 情報交換 管内の糖尿病患者の状況と支援について	29人
平成30年 12月14日	母子保健	講演及び施設・療育見学 講演「きみつ愛児園における療育の実際」 講師 児童発達支援センター きみつ愛児園 園長 地引 美沙子 氏	12人

イ 所内保健師研究会

表1－(3)－イ 所内保健師研究会実施状況

開催年月日	主な内容	参加人員
平成30年 4月27日	1 平成30年度所内保健師研究会について 2 平成30年度事業計画について 3 現任教育（プリセプター）について	10人
5月17日	1 MARS等発生時の所内体制について 2 感染症等研修会開催について	7人
6月27日	1 保健師業務研究集録について（テーマと方向性） 2 伝達講習：保健師職能交流会、看護記録研修、難病夏のセミナー 黒潮ブロック研修会等について	10人
9月20日	1 保健師業務集録の検討（結果のまとめ） 2 伝達講習：災害時健康危機管理に関する研修報告	11人
11月15日	1 保健師業務集録の検討（考察、全体のまとめ） 2 現任期（3年目）の中間評価 3 伝達講習：社会福祉セミナー講演 4 現任教育について（県・検討会の報告、次年度の取り組み等）	11人
平成31年 1月21日	1 平成30年度事業評価及び平成31年度事業計画	10人

ウ 保健所保健師ブロック研修会

表1－(3)－ウ 保健所保健師ブロック研修会実施状況

開催年月日	主 な 内 容	参加人員
—	平成30年度は担当保健所ではないため、実施なし	—

(4) 管内看護管理者研修会

表1－(4) 看護管理者研修状況

開催年月日	主 な 内 容	参加人員
平成31年 2月28日	<p>講演「君津地域の災害医療体制整備の現状について」 講師 君津健康福祉センター副センター長 川名 千春 氏</p> <p>講演「災害時に備える取り組み・玄々堂君津病院看護部」 講師 玄々堂君津病院 副看護部長 鳥飼 紀子 氏</p> <p>情報交換会 各施設における災害時の備え</p>	21人

2 母子保健事業

母子保健推進協議会や母子保健従事者研修会を通して、管内の母子保健の推進を図っている。
思春期保健では、教育、保健関係者とともに中学生を対象にした、命の大切さを育む健康教育に関して検討会、健康教育に取り組み、平成29年度からは管内市を対象を広げて実施している。
また、平成16年度からは不妊相談センターを開設している。

(1) 母子保健推進協議会

広域的な母子保健施策を効果的に推進するため、市・医師会・助産師会・養護教諭会・児童相談所・住民代表等から構成される協議会を開催し、管内の母子保健に関する課題について協議した。

表2－(1) 母子保健推進協議会実施状況

開催年月日	委員数	主な協議内容
平成31年 2月14日	17人	報告事項 (1) 管内の母子保健の現状 (2) 君津健康福祉センターの母子保健事業について (3) 各市の周産期からの母子保健事業について 協議事項 (1) 産後ケア事業の推進について (2) 思春期教育・命の大切さを育む事業の今後について

(2) 産後ケア連絡調整会議

平成30年度から産後ケア事業が4市すべてで実施された。その進捗状況や課題について、「母子保健事業及び妊娠・出産包括支援推進事業担当者会議」として実施した。産後ケア連絡調整会議は、母子保健推進協議会の中で実施した。

表2－(2) 産後ケア連絡調整会議実施状況

開催年月日	参加者数・職種	主な協議内容
平成30年 11月20日	10人	担当者会議： 産後ケア事業の実施状況及び課題 産後ケア連絡調整会議の実施について
平成31年 2月14日	22人 (協議会委員17人+事務局5人) 医師、保健師、助産師等	産後ケア連絡調整会議： 1 平成30年度の産後ケア事業実施状況について 2 産後ケア事業推進に関する意見交換

(3) 母子保健従事者研修会

母子保健等従事者の資質向上を目指すため、研修会を実施した。

表2－(3) 母子保健従事者研修会実施状況

研修会の名称	開催年月日	参加者数・職種	内 容
第1回 母子保健従事者 研修会	平成30年 10月22日	36人 管内4市及び 保健所の保健 師・看護師、助 産師会助産師、 養護教諭	講演「子どもの睡眠と健康について」 講師 東京ベイ浦安市川医療センター管理者 神山 潤 氏 グループワーク 関わる子どもたちや、その保護者の状況共有と 支援の工夫について
第2回 母子保健従事者 研修会	平成31年 1月25日	14人 管内4市及び 保健所の保健 師・看護師、助 産師会助産師	講演 「千葉市緑区における妊産婦の支援の実際」 講師 千葉市緑区保健福祉センター健康課 すこやか親子班主査 糸久 さより 氏 意見交換 各市の現状に応じた妊産婦支援のあり方について

(4) 人工妊娠中絶届出

母体保護法第25条により、医師から届出がされた人工妊娠中絶実施報告に基づいた状況は表2-(4)のとおりである。届出数は、減少傾向にある。

表2-(4) 人工妊娠中絶届出状況

(単位：人)

区分 妊娠週数	平成 28 年度	平成 29 年度	平成30年度									
			総 数	20 歳 未 満	20 歳 ～ 24	25 歳 ～ 29	30 歳 ～ 34	35 歳 ～ 39	40 歳 ～ 44	45 歳 ～ 49	50 歳 以 上	不 詳
総 数	351	333	292	25	70	54	61	55	25	2	0	0
満7週以前	188	197	156	10	29	29	32	38	17	1	0	0
満8週～満11週	138	122	122	13	36	23	25	16	8	1	0	0
満12週～満15週	8	8	8	1	3	2	2	0	0	0	0	0
満16週～満19週	12	5	5	1	2	0	2	0	0	0	0	0
満20週～満21週	5	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
不 詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(5) 特定不妊治療費助成事業

特定不妊治療（体外受精・顕微授精）の対象者に費用の一部を助成している。

平成28年1月20日より治療開始の者は初回助成額が30万円まで拡大され、男性不妊治療も助成対象となった。

平成28年4月1日から新制度が完全施行となり、対象年齢、助成回数が変更となった。

ア 特定不妊治療費助成制度事業

表2－(5)－ア 特定不妊治療費助成実施状況

(単位：件)

年 度	実 件 数	延 件 数	延件数内訳			
			体外受精	顕微授精	男性不妊	そ の 他
平成28年度	161	281	82	103	2(1)	94
平成29年度	182	300	93	88	－(2)	119
平成30年度	183	302	82	90	1(1)	129
木更津市	83	138				
君津市	41	75				
富津市	16	24				
袖ヶ浦市	43	65				

※男性不妊の件数は男性不妊治療単独の助成件数であり、()内の数値は、特定不妊治療を伴う男性不妊治療の助成件数である。

イ 不妊専門相談センター事業

表2－(5)－イ－(ア) 不妊相談実施状況

年度	回数	相談者数 (専門医)	相談者数 (保健師等)	
			随時	
平成28年度	3	4		10
平成29年度	3	4	随時	6
平成30年度	1	1		4

表2－(5)－イ－(イ) 不妊講演会実施状況

開 催 年 月 日	内 容	対 象	参加者数
—	—	—	—

(6) 小児慢性特定疾病医療費助成制度事業

平成27年1月1日から児童福祉法の改正により同法第19条の2他の規定に基づき小児慢性特定疾病医療費の支給認定の対象となる慢性疾患が14疾患群704疾病に拡大された。疾病数はその後も追加され、平成30年4月から16疾患群756疾病とさらに拡大された。受給者の状況は、過去3年間を比較して、大幅な増減はみられていない。

表2－(6) 小児慢性特定疾病医療費助成制度受給者状況（各年3月31日現在）

(単位：件)

疾 患 名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	木更津市	君津市	富津市	袖ヶ浦市
総 数	187	194	189	74	35	22	58
1 悪性新生物	32	28	29	7	5	4	13
2 慢性腎疾患	24	24	16	5	5	1	5
3 慢性呼吸器疾患	6	8	8	3	2	2	1
4 慢性心疾患	27	28	27	15	1	3	8
5 内分泌疾患	38	43	33	12	5	6	10
6 膠原病	4	5	6	1	1	1	3
7 糖尿病	14	13	15	5	3	1	6
8 先天性代謝異常	6	6	5	3	0	0	2
9 血液疾患	3	2	3	2	1	0	0
10 免疫疾患	1	2	1	1	0	0	0
11 神経・筋疾患	11	12	14	5	3	1	5
12 慢性消化器疾患	17	19	23	11	6	3	3
13 染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	1	1	1	1	0	0	0
14 皮膚疾患	3	3	3	1	2	0	0
15 骨系統疾患	-	-	5	2	1	0	2
16 脈管系疾患	-	-	0	0	0	0	0

(7) 小児慢性特定疾患児童等自立支援事業

児童福祉法第19条の22の規定に基づき、慢性的な疾病にかかっていることにより、長期にわたり療育を必要とする児童等の健全育成及び自立促進を図るため、小児慢性特定疾患児童等及びその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行った。また、関係機関との連絡調整や支援のための事業を推進している。

ア 小児慢性特定疾患児童等自立支援事業（研修会、講演会、交流会等）

表2－(7)－ア 小児慢性特定疾患児童等自立支援事業

名 称	実施年月日	参加人数・内訳	内 容
自立心の育成 相談事業	平成30年 7月18日	99名	講演 「知っておきたい自分の心と身体」 ～輝くいのちのために～ 講師 ねむねむ助産院 根岸 雄子 氏

イ 療育相談指導事業（療育指導連絡票に基づくもの）

表2－(7)－イ 療育相談指導内容 (単位：人)

内 容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
相 談 者 数 (延)	—	—	5
家 庭 看 護 指 導	—	—	—
食 事 ・ 栄 養 指 導	—	—	1
歯 科 保 健 指 導	—	—	—
福 祉 制 度 の 紹 介	—	—	—
精 神 的 支 援	—	—	—
学 校 と の 連 絡	—	—	1
家 族 会 等 の 紹 介	—	—	—
そ の 他	—	—	3

ウ 訪問指導事業（訪問相談員派遣を含む）

表2－(7)－ウ 訪問指導事業実施状況(疾患別) (単位：件)

疾 患 名	平成28年度	平成29年度	平成30年度
総 数	2	—	8
先天性中枢性低換気症候群	2	—	1
気道狭窄症・気管狭窄症	—	—	2
表皮水泡症	—	—	—
ヒルシュスプルング病	—	—	—
ウィスコット・アルドリッチ症候群	—	—	1
ネオリンミオパチー	—	—	1
乳児神経軸索ジストロフィー	—	—	1
カテコラミン誘発多形性寝室頻拍	—	—	2

エ 窓口相談事業

表2-(7)-エ 相談内容

(単位:人)

内 容	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
相 談 者 数 (延)	11	4	66
申 請 等	6	3	62
医 療	—	1	—
家 庭 看 護	2	—	3
福 祉 制 度	—	—	—
就 労	—	—	—
就 学	—	—	—
食 事 ・ 栄 養	—	—	—
歯 科	—	—	—
そ の 他	3	—	1

オ 訪問相談員派遣事業

表2-(7)-オ 訪問相談員派遣事業実施状況

年度 \ 区分	人 数	回 数	実 人 員	延 人 員
平成 28 年度	—	—	—	—
平成 29 年度	—	—	—	—
平成 30 年度	—	—	—	—

(8) 療育の給付制度

結核治療のために指定医療機関で入院した18歳未満の方を対象に、療養生活に必要な日用品等の費用を所得に応じて一部負担する制度。今年度の申請はなかった。

(9) 思春期保健相談事業

思春期保健事業として助産師による中学生の性に関する健康教育に取り組んだ。また、思春期の子供の健全な発育と発達を目指し、思春期相談として臨床心理士並びに保健師による個別相談を実施した。

表2- (9) -ア 思春期保健関係者会議実施状況

名 称	開 催 年 月 日	参加者数・職種	内 容
—	—	—	—

表2- (9) -イ 思春期保健事業講演会

名 称	開 催 年 月 日	対象者・参加者数	内 容
思春期保健事業	平成30年 6月28日	中学3年生 72人 生徒・教員	講演 「大切にしたい ころろ・からだ」 講師 ファミール産院きみつ 宇山 清美氏 講演 たばこの害について 講師 君津健康福祉センター 担当保健師
思春期保健事業	平成30年 7月3日	中学3年生 50人 生徒・教員	講演 「大切にしたい自分・心・からだ」 講師 夏村助産院 夏村 真奈巳氏
思春期保健事業	平成30年 7月10日	中学3年生 87人 生徒・教員・保護者	講演 「つながっているいのち」 講師 MOMOKO助産院 安達 桃子氏
思春期保健事業	平成30年 12月11日	中学1～3年生 50人 生徒・教員	講演 「大切な思春期のころろとからだ ～自分と相手を大切にすって、どうい こと?!」 講師 こころ助産院 吉原 幸子氏 講演 たばこの害について 講師 君津健康福祉センター 担当保健師
思春期保健事業	平成30年 12月17日	中学1～3年生 100人 生徒・教員	講演 「大切な思春期のころろとからだ ～自分と相手を大切にすって、どうい こと?!」 講師 こころ助産院 吉原 幸子氏 講演 たばこの害について 講師 君津健康福祉センター 担当保健師
思春期保健事業	平成31年 3月15日	中学2年生 164人 生徒・教員	講演 「大切な思春期のころろとからだ ～自分と相手を大切にすって、どうい こと?!」 講師 こころ助産院 吉原 幸子氏

表2－(9)－ウ 思春期相談

(単位：人)

区 分 年 度	回 数	指 導 数		内 容
		実 数	延 数	
平成28年度	12	9	19	臨床心理士による相談
平成29年度	12	7	22	
平成30年度	12	9	8	

(10) その他会議や連絡会 等

母子保健事業の円滑な実施にあたり、君津・市原・夷隅・安房管内地区助産師会との打ち合わせ会議を実施した。

前年度の事業実施状況及び地域の情報交換、今年度の事業実施計画等を年3回、事業実施に向け共通認識を図ることを目的に実施した。

表2－(10)－ア 助産師会との連絡会実施状況

会 議 の 名 称	開 催 年 月 日	対 象 者 ・ 参 加 者 数	内 容
地区助産師会との打ち合わせ会議	平成30年		前年度の思春期保健教育事業実施状況及び地域の妊産婦の健康課題等の情報交換、今年度の母子保健事業の実施計画等に関して、事業実施に向け共通認識を図ることを目的に実施した。
	9月5日	12人	
	11月21日	9人	
	平成31年		
	3月28日	7人	地区助産師・保健師

表2－(10)－イ NICU連絡会議

君津中央病院、管内各市、君津健康福祉センター、市原市、市原健康福祉センターが参加し事例検討も含めた連絡会議を年3回開催した。

連絡会議 の名称	開催年月日	参加者数・職種	内容
NICU 連絡会議	平成30年6月22日	22人 医師・看護師・市保健師・保健所保健師	(1) 1歳児の状況
	平成30年10月18日	20人 医師・看護師・市保健師・保健所保健師	(2) 新生児外来フォローアップで気になる症例
	平成31年2月25日	20人 医師・看護師・市保健師・保健所保健師	(3) 事例検討 (4) その他

3 成人・老人保健事業

介護老人施設の实地指導を監査指導課とともに実施した。

がん検診の充実・強化を図ることを目的に、管内4市のがん検診一覧表を作成し、職域へ紹介し、受診を勧奨した。また、がん検診の受診率向上、がん及びがん検診に関する知識の習得を目的に、安房・市原と輪番制で「がん検診推進員育成講習会」を開催しており、平成30年度は、当センターで実施した。

(1) 介護サービス施設・事業所設置状況

管内には、介護老人保健施設9施設・訪問看護ステーション15施設がある。

(地域資料編に記載のとおり)

ア 介護老人保健施設实地指導

千葉県老人保健施設实地指導要綱に基づき、4施設について实地指導を行った。

表3- (1) -ア 介護老人保健施設实地指導状況

実 施 年 月 日	介 護 老 人 保 健 施 設
平成30年9月13日	メディケア一君津
平成30年11月19日	かもめメディカルセンター
平成30年12月17日	わかくさ
平成31年3月8日	望星さつき苑

(2) がん検診推進員育成講習会

各市町村の健康づくり推進員、保健推進員及び食生活改善推進員等（以下「推進員等」という。）に対し講習会を行い、がん検診推進員として育成し、これらの人材の協力を得て、各地域でがん検診の声かけ運動等を実施することにより受診率の向上を図る。

表3- (2) がん検診推進員育成講習会

開 催 年 月 日	参 加 者 数	内 容
平成30年6月19日	40人	講演 「肺がんの予防・早期発見のために ～肺がん検診と禁煙のポイント～」 講師 公益財団法人ちば県民保健予防財団 総合健診センター長 鈴木 公典 氏

(3) その他のがん対策事業

がん検診事業の充実・強化を図ることを目的に、管内4市のがん検診一覧表を作成し、職域へ紹介し、受診勧奨した。

4 一人ひとりに応じた健康支援事業

生涯を通じて、一人ひとりが年代や性別、健康状態や生活習慣に応じた確かな自己管理ができるよう、健康づくりの支援体制を充実することを目的に事業を実施した。

(1) 健康教育事業

高齢化が進む中で、地域住民の健康づくりのための活動を行う推進員等に、認知症予防について知識を得てもらい、地域住民および自身の健康づくりに役立ててもらうことを目的に、がん検診推進員育成講習会の機会を活用し、事業を実施した。

表4－(1) 健康教育事業

開催年月日	健康教室	参加人員
平成30年6月19日	講演 「頭をからだを使って楽しく健康づくり、認知症予防」 講師 君津中央病院リハビリテーション科 作業療法士主任 下田 辰也 氏	40人

(2) 健康相談事業

身体的、精神的な悩みを有する思春期以降の全年齢層にわたる男女を対象に、保健師等が電話相談に応じた。

表4－(2) 健康相談実施状況（電話）

(単位：件)

年度	区分		
	男	女	総数
平成28年度	26	55	81
平成29年度	16	50	66
平成30年度	15	34	49

5 総合的な自殺対策推進事業

自殺対策の一環として、市職員及び健康福祉センター職員を対象に、県企画の勉強会に協力参加をした。また、地域のイベントに参加し、自殺予防の啓発を実施した。

(1) 住民向け講演会・相談対象者向け研修会

表5－(1) 研修会の実施状況

名 称	実施年月日	参加者数・職種	内 容
—	—	—	—

(2) その他の会議等

表5－(2) 会議等の開催状況

名 称	実施年月日	参加者	内 容
市町村自殺対策計画策定に係る地域勉強会	平成30年7月30日	管内市の担当者と当センター職員、県担当者 13人	1. 県担当者からの説明 ①市町村自殺対策計画策定状況 ②千葉県自殺対策推進センターについて 2. 意見交換
君津市「健康と福祉のふれあいまつり」	平成30年10月27日	地域住民	イベントにおいて、ポスターやチラシ等啓発物の配付等を行い、地域における自殺予防の醸成をはかった。

(3) その他の事業

実施なし。

6 地域・職域連携推進事業

生涯を通じた継続的な健康管理を支援することを目的に、地域保健と職域保健が連携し、地域の課題である「総合的なたばこ対策」について平成26年度から3か年で取り組んだ。その結果、さらなる事業の推進が必要であるため、平成29年度から4か年計画で第2次「総合的なたばこ対策」に取り組むこととし、協議会、作業部会において協議し、共同事業を実施した。

表6－(1) 君津地域・職域連携推進協議会開催状況

開催年月日	参加数	主な内容
平成31年1月10日	27人	1 これまでの取組みと平成29年度実績報告 2 第2次「総合的なたばこ対策」中間評価について 3 次年度の活動方針について

表6－(2) 君津地域・職域連携推進協議会作業部会開催状況

開催年月日	参加数	主な内容
平成30年6月25日	15人	1 平成29年度実績報告 2 平成30年度具体的な取組みについて 3 中間評価について
平成30年12月3日	14人	1 中間評価の検討 2 実施計画（アクションプラン）修正案検討

表6－(3) 共同事業開催状況

開催年月日	主な内容
1 講演会 平成30年6月28日 12月11日 12月17日	対象：中学生 参加人数：72人、50人、100人 計222人 内容：喫煙の害について
2 啓発活動 平成30年7月7日 9月30日 10月27日	対象：住民 参加人数：146人、62人、221人 計429人 内容：たばこに関する知識クイズ、リーフレット配付等
3 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・受動喫煙防止対策推進協力施設登録推進のための普及・啓発活動 ・がん検診案内作成、配布 ・調査 事業所の受動喫煙防止対策実施率 病院における受動喫煙防止対策実施状況 学校における防煙教育実施状況

7 栄養改善事業

広域的・専門的な知識と技術を活かした栄養指導を実施するとともに、給食施設従事者・栄養関係団体に対して研修会を開催し、健康づくりの支援と取り組み強化を図った。

また、地域における栄養改善事業を効果的に推進するため、管内行政栄養士業務検討会を開催し、管内4市との連携体制づくりに努めた。

(1) 健康増進(栄養・運動等)事業

住民の生活習慣病予防及び健康づくりのために、地域における健康づくり推進事業として研修会を開催し、正しい知識の普及・啓発に努めた。

病態栄養教室としては、パーキンソン病の患者及び家族を対象に、飲み込みやすい食事方法について講演をし、よりよい療養生活を送ることができるよう支援した。

表7- (1) 健康増進(栄養・運動等)指導状況 (単位:人)

		個別指導延人員							集団指導延人員							
		栄養指導	(再掲)病態別栄養指導	(再掲)訪問による栄養指導	運動指導	(再掲)病態別運動指導	休養指導	禁煙指導	その他	栄養指導	(再掲)病態別栄養指導	運動指導	(再掲)病態別運動指導	休養指導	禁煙指導	その他
実施数	妊産婦															
	乳幼児	1			/	/	/	/			/	/	/	/		
	20歳未満 (妊産婦・乳幼児を除く)															
	20歳以上 (妊産婦を除く)	3	2						60	31						
(再掲)医療機関等へ委託	妊産婦															
	乳幼児				/	/	/	/			/	/	/	/		
	20歳未満 (妊産婦・乳幼児を除く)															
	20歳以上 (妊産婦を除く)															

参照 (地域保健・健康増進事業報告作成要領)

ア 病態別個別指導

表7- (1) -ア 病態別個別指導状況 (単位：人)

区分 種別	計	生活 習慣病	難 病	アレルギー 疾 患	摂食障害	その他
病態別栄養指導	2	-	2	-	-	-
病態別運動指導	-	-	-	-	-	-

※生活習慣病は、がん・高血圧・心臓病・高脂血症・糖尿病・肥満・貧血に関する指導をした場合に計上する。

イ 病態別栄養教室・講座等実施状況

表7- (1) -イ 病態別栄養教室・講座等実施状況

名 称	開催年月日	対象者	参加数	内 容
パーキンソン病の患者と家族のつどい	平成30年 6月7日	パーキンソン病患者とその家族	31人	講演 「安心・安全な食事のとり方」 ～飲み込みやすい食事方法について～ 講師 君津中央病院 管理栄養士 船橋寿恵 氏

ウ 地域における健康づくり推進事業

表7- (1) -ウ 地域における健康づくり推進事業実施状況

名 称	開催年月日	対象者	参加数	内 容
地域における健康づくり研修会	平成31年 2月15日	管内給食施設(事業所・寄宿舎・自衛隊)給食管理者・栄養士・調理従事者、管内健康ちば協力店 店主・従業員、管内食生活改善協議会会員、木更津調理師会会員、管内栄養士協議会会員、各市健康づくり担当課 職員等	69人	講演 「美味しい適塩テクニック ～上手に美味しく食塩を減らそう～」 講師 女子栄養大学栄養クリニック 講師 田村 真紀 先生

エ 国民(県民)健康・栄養調査

表7- (1) -エ 国民(県民)健康・栄養調査状況

調査名	調査地区(対象)	調査年月日・調査内容等
-	-	-

オ 特別用途食品・食品に関する表示指導・普及啓発実施状況

表7- (1) -オ- (ア) 食品に関する表示相談・普及啓発実施状況

		業者への相談対応・普及啓発				
		相談 (個別)		普及啓発 (集団)		
		実相談 食品数	延相談 件数	回数	延対象者数	内容 (講習会等)
特別用途食品及び特定保健用食品について		- ()	- ()	- ()	- ()	-
食品表示基 準について (保健事 項)	栄養成分	20	26	-	-	-
	特定保健用食品	-	-	-	-	-
	栄養機能食品	-	-	-	-	-
	機能性表示食品	-	-	-	-	-
	その他※			-	-	-
健康増進法第31条第1項 (虚偽誇大広告)		3	3	-	-	-
その他一般食品について (いわゆる健康食品を含む)		-	-	-	-	-
		県民への相談対応・普及啓発				
		相談 (個別)		普及啓発 (集団)		
		延相談件数	回数	延対象者数	内容 (講習会等)	
特別用途食品及び特定保健用食品について		- ()	- ()	- ()	- ()	- ()
食品表示基 準について (保健事 項)	栄養成分	-	-	1	9	-
	特定保健用食品	-	-	-	-	-
	栄養機能食品	-	-	-	-	-
	機能性表示食品	-	-	-	-	-
	その他※	-	-	-	-	-
健康増進法第31条第1項 (虚偽誇大広告)		-	-	-	-	-
その他一般食品について (いわゆる健康食品を含む)		-	-	-	-	-

() 内は、特定保健用食品再掲

※ 栄養成分以外の内容だった場合(特保、栄養機能食品、機能性表示食品は除く)

表7- (1) -オ- (イ) 食品表示等に関する指導状況 (表示違反への対応)

		指導状況 (個別)	
		実指導食品数	延指導件数
食品表示基準について (保健事項)	栄養成分※	2 ()	4 ()
	機能性表示食品	-	-
	-	-	-
健康増進法第31条第1項 (虚偽誇大広告)		-	-
その他一般食品について (いわゆる健康食品を含む)		-	-

※ 栄養機能食品、特定保健用食品を含む () 内は、栄養機能食品、特定保健用食品再掲

表7－(1)－オ－(ウ) 特別用途食品許可取り扱い件数(単位:件)

内 容	取扱件数
新規許可申請受付	－ (－)
消滅事由該当届出数	－ (－)
申請・表示事項変更届出数	－ (－)

() 内は、特定保健用食品再掲

表7－(1)－オ－(エ) 特別用途食品に対する検査・指導件数(単位:件)

管内で製造される特別用途食品数	実検査食品数	延検査・指導食品数
－ (－)	－ (－)	－ (－)

() 内は、特定保健用食品再掲

カ 食生活に関する正しい知識の普及啓発指導

表7－(1)－カ 食生活に関する正しい知識の普及啓発指導状況

個 別		集団指導		
内容	延人員	内容	延回数	延参加者数
－	－	－	－	－

(2) 給食施設指導

管内給食施設 194 施設に対し、より良い給食の提供を目的に栄養管理及び衛生管理について栄養指導員と食品衛生監視員で個別巡回指導を行った。

また、給食施設管理者及び従事者を対象に、栄養管理及び衛生管理に関する研修会を開催し、給食運営の充実を図った。

管内給食施設の 98%で栄養成分表示を実施し、利用者に健康や栄養に関する情報提供を行った。

給食施設状況

表7- (2) 給食施設状況 (単位: 件)

施設 総数	管理栄養士 のみ いる施設		管理栄養士 栄養士どちらも いる施設			栄養士のみ いる施設		管理栄養士 栄養士 どちらも いない施設	管理栄養士 必置指定 施設		栄養 成分 表示 施設	栄養 教育 実施 施設
	施 設 数	管理 栄養 士数	施 設 数	管理 栄養 士数	栄 養 士 数	施 設 数	栄 養 士 数		施 設 数	管理 栄養 士 数		
194	49	57	45	84	60	54	67	46	4	17	190	139

ア 給食施設指導状況

表7- (2) -ア 給食施設指導状況 (単位: 件)

区 分		計	特定給食施設		その他の 給食施設	
			1回300食 以上 又は 1日750食 以上	1回100食 以上 又は 1日250食 以上		
個別指導	給食管理指導	巡回個別指導施設数	108	27	48	33
		その他指導施設数	119	23	56	40
	喫食者への栄養・運動指導延人員		—	—	—	—
集団指導	給食管理指導	回 数	6	6	6	6
		延施設数	344	37	209	98
	喫食者への 栄養運動指導	回 数	—	—	—	—
		延人員	—	—	—	—

イ 給食施設個別巡回指導

表7- (2) -イ 給食施設個別巡回指導状況

	総施設数	総指導施設数	管理栄養士・栄養士配置状況								
			管理栄養士のみ いる施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいる施設		栄養士のみ いる施設		どちらもいない施設数		
			施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)	
合計	194	108	49	26	45	31	55	36	45	15	
指定施設①	計	4	3			4	3				
	学校										
	病院	3	3			3	3				
	介護老人保健施設										
	老人福祉施設										
	児童福祉施設										
	社会福祉施設	1				1					
	事業所										
	寄宿舎										
	矯正施設										
	自衛隊										
	一般給食センター										
	その他										
300食/回、750食/日以上①	計	31	25	15	12	6	5	8	7	2	1
	学校	18	18	9	9	4	4	5	5		
	病院	1	1			1	1				
	介護老人保健施設										
	老人福祉施設										
	児童福祉施設										
	社会福祉施設										
	事業所	7	5	4	3	1		1	1	1	1
	寄宿舎	2	1	1				1	1		
	矯正施設										
	自衛隊	1		1							
	一般給食センター	1						1			
	その他	1								1	
100食/回、250食/日以上(①除く)	計	103	47	21	5	29	18	29	14	24	10
	学校	9	6	3				2	2	4	4
	病院	9	9			9	9				
	介護老人保健施設	9	4	2	1	7	3				
	老人福祉施設	15	6	7	1	7	4	1	1		
	児童福祉施設	37	8	8	2	3		17	5	9	1
	社会福祉施設	4	4			2	2	2	2		
	事業所	7	6					1	1	6	5
	寄宿舎	9	3	1	1			4	2	4	
	矯正施設										
	自衛隊	1	1					1	1		
	一般給食センター										
	その他	3				1		1		1	
その他の給食施設	計	56	33	13	9	6	5	18	15	19	4
	学校	3	3	2	2			1	1		
	病院	6	6	1	1	3	3	2	2		
	介護老人保健施設										
	老人福祉施設	10	7	3	1	2	1	5	5		
	児童福祉施設	19	7	3	1			6	6	10	
	社会福祉施設	6	5	2	2	1	1	2	1	1	1
	事業所	3	2							3	2
	寄宿舎	6	1	1	1			1		4	
	矯正施設										
	自衛隊	1	1	1	1						
	一般給食センター	1						1			
	その他	1	1							1	1

※施設に向き個別指導した件数を記入する。

※管理栄養士・栄養士配置施設の記入については、「衛生行政報告例記入要領」を参照すること。

ウ 給食施設開始届・廃止（休止）届・変更届指導

表7-（2）-ウ 給食施設開始届・廃止（休止）届・変更届指導（単位：件）

	給食施設開始（再開）	給食施設廃止（休止）	給食施設変更届
届出数	5	3	56
指導数	5	3	56

エ 給食施設集団指導

表7-（2）-エ 給食施設集団指導状況

名称	開催年月日	対象者	参加者数	内容
給食施設管理者・ 従事者研修会	平成30年 6月11日	管理者、管理栄養士・ 栄養士・調理従事者等	191人	<p>講話「給食施設における衛生管理」 講師 君津健康福祉センター 食品機動監視課 課長 藤平 英一</p> <p>説明「平成27年県民健康栄養調査の結果 について」 君津健康福祉センター 地域保健課 栄養指導員</p> <p>その他 平成30年度食中毒警報等の発 令に伴う伝達について</p>
給食施設管理者 研修会	平成30年 10月5日	管理者、管理栄養士、 栄養士、 その他給食関係 者	110人	<p>講演及びグループワーク 「災害時に備えて ～みんなで考える 平常時の今、 準備すべきこと～」 講師 日本女子大学 家政学部 食物学科 教授 松月 弘恵 先生</p> <p>説明 「栄養管理状況報告書について」 地域保健課 栄養指導員</p>

名 称	開催年月日	対象者	参加者数	内 容
君津保健所管内 保育所（園）・ 幼稚園栄養業務 連絡会	平成30年 ① 5月11日 ② 8月3日 ③ 11月1日 平成31年 ④ 2月8日	事業所・寄宿舍 の管理者、栄養 士、調理従事者	98人	①業務検討・グループワーク 「各園の非常災害時の対策について」 ②講演「HACCP から考える給食施設の 衛生管理」 講師 君津健康福祉センター 食品機動監視課 課長 藤平英一 ③業務検討・グループワーク「栄養管 理の充実について」 食育指導 食育媒体の実演 各園が実施している媒体の紹介・実演 ④報告「H30 年度給食施設栄養管理状 況報告書の結果」 説明者 君津健康福祉センター 地域保健課 栄養指導員 グループワーク PDCA サイクルを回すための給 食・栄養管理について

(3) 健康ちば協力店推進事業

表7- (3) -ア 健康ちば協力店登録状況

30年度登録件数			累計状況	
登録件数	変更件数	取消件数	登録累計数	実登録店舗数
-	-	14件	131件 (内取消31件)	100件

表7- (3) -イ 健康ちば協力店推進事業実施状況

区 分	飲食店等に対する普及 啓発及び指導状況		登録後の協力店に対する指導			県民に対する普及啓 発及び指導状況	
	回 数	延人員	回 数	延店舗数	延人員	回 数	延人員
個別指導	-	-	-	-	-	-	-
集団指導	4回	37人	-	-	-	1回	38人
合 計	4回	37人	-	-	-	1回	38人

(4) 栄養関係団体等への育成・支援

表7- (4) 栄養関係団体等への育成・支援状況

組織状況及び活動状況			保健所による育成状況	
名称	会員数及び加入組織数	活動内容	育成内容	延育人員
君津保健所管内食生活改善協議会	144人	研修会の開催	1 研修会の開催への支援 2 役員会の開催への支援 3 総会の開催への支援	141人
君津保健所管内栄養士協議会	170人	1 木更津市生涯学習フェスティバルでの栄養改善・健康増進に関する知識の普及啓発及び栄養相談等 2 研修会の開催	1 研修会の開催への支援 2 役員会の開催への支援 3 総会の開催への支援 4 木更津市生涯学習フェスティバル参加への助言	210人

(5) 市町村への技術・助言支援等

表7- (5) -ア 市町村への技術支援、助言

名称	開催月日	対象者	参加者数	内容
木更津市健康づくり推進協議会	平成30年 7月19日	木更津市	16人	1 木更津市の健康課題と第3次健康きさらづ21の進捗状況について
君津市健康づくり推進協議会	平成30年 8月9日 9月28日	君津市	18人 16人	1 「第2次健康きみつ21」中間報告及び計画改定 2 「第2次健康きみつ21」こころの健康(自殺対策の推進)について 3 その他
富津市健康づくり推進協議会	平成30年 7月23日 11月7日 平成31年 2月21日	富津市	13人 11人 13人	1 平成29年度事業実績について 2 平成30年度事業について 3 健康ふつつ21(第二次)中間評価及び見直しについて
袖ヶ浦市健康づくり推進協議会	平成31年 3月14日	袖ヶ浦市	17人	1 袖ヶ浦健康プラン21の中間評価概要について 2 自殺対策計画の概要について 3 受動喫煙について

表7- (5) -イ 管内行政栄養士研究会等の開催状況

名称	延回数	延参加人員	主な内容
君津保健所管内行政栄養士業務検討会	3回	31人	業務検討 ・減塩指導方法について ・食生活改善協議会推進員育成の養成教室カリキュラムについて ・乳幼児期の摂食嚥下機能・食事摂取量について ・災害時における行政栄養士の栄養・食生活支援活動の在り方について 事例検討 ・妊婦の肥満・痩せの指導の事例発表 ・3歳児健診後の継続支援について事例発表 調理実習 パッククッキング

(6) 調理師試験及び免許関係

表7- (6) 調理師試験及び免許取扱状況 (単位:人)

年 度	調 理 師 試 験			免 許 交 付		
	受験者数	合格者数	合格率(%)	新規交付	書換交付	再交付
平成28年度	90	61	67.8	87	18	33
平成29年度	68	49	72.1	73	19	28
平成30年度	73	39	53.4	49	19	32

(7) その他 (各保健所の独自事業) なし

8 歯科保健事業

難病及び障害のある方等に対して、歯・口腔の健康を維持し、嚙む飲み込むことの支援をすることを目的に講演会等を実施する。

(1) 難病及び障害者等歯科保健サービス事業

表8- (1) 難病及び障害者等歯科保健サービス事業実施状況

名 称	対象者	開催月日	内容	参加人員
—	—	—	—	—

(2) その他 (各保健所の独自事業)

表8- (2) その他 (各保健所の独自事業)

名 称	対象者	開催月日	内容	参加人員
—	—	—	—	—

9 精神保健福祉事業

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づき、保健所は精神保健福祉行政の第一線機関として位置付けられおり、法律に基づく入院事務等の業務と併せ精神保健福祉相談員や保健師等による相談及び訪問をベースに専門性や広域での連携や調整が必要な事項について市町村、医療機関、障害福祉サービス事業所等の地域の支援機関と連携を図り受療援助、精神障害者の社会復帰支援、普及啓発など地域精神保健福祉活動を実施した。

(1) 管内精神科病院と入院等の状況

県内では比較的精神科病床の少ない地域だが、入院患者の8割強が管内精神科病院へ入院している。

表9－(1)－ア 管内病床数・入院患者の状況（平成30年6月30日現在）

(単位:件)

区分 年度	管内人口	精神科病院数	病床数	人口万対病床数	県内病院への入院患者数	人口万対入院患者数	管内の患者の入院先（再掲）					
							圏内の病院への入院患者数				圏外の病院への入院患者数	
							管内病院		管外病院			
							数	%	数	%	数	%
平成28年度	326,296	2	587	18.0	506	15.5	414	81.8	-	-	92	18.2
平成29年度	325,628	2	587	18.0	507	15.6	412	81.3	-	-	95	18.7
平成30年度	325,352	2	587	18.0	483	14.8	393	81.4	-	-	90	18.6
木更津市	135,304	1	369	27.3	173	12.8	158	91.3	-	-	15	8.7
君津市	83,659	-	-	-	116	13.9	95	81.9	-	-	21	18.1
富津市	43,996	-	-	-	105	23.9	67	63.8	-	-	38	36.2
袖ヶ浦市	62,393	1	218	34.9	89	14.3	73	82.0	-	-	16	18.0
県全体	6,267,917	52	12,397	19.8	8,878	14.2	5,960	67.1	-	-	2,319	26.1

(注) 1 人口は、各年7月1日現在。(千葉県毎月常住人口調査による)

表9－(1)－イ 管内病院からの届出等の状況 (単位：件)

種別 年度	医療保護入院届(家族等の同意)	応急入院届	医療保護入院届の退院届	措置症状消退届	措置入院定期病状報告書	医療保護入院定期病状報告	その他
平成28年度	629	8	602	12	11	161	1
平成29年度	615	5	511	13	11	176	－
平成30年度	611	4	596	21	9	165	5

※ その他は、転院許可申請(5)件、仮退院申請(0)件、再入院届(0)件の合計

(2) 措置入院関係

各申請・届出・通報を受理した際は、精神保健指定医や指定病院、警察署等の協力を得て、迅速な対応に努めた。措置診察の必要がないと認めた者についても、必要に応じて受療援助等の支援を行った。

表9－(2)－ア 申請・通報・届出及び移送処理状況 (単位：件)

処理 申請通報等の別	申請・通報届出件数	診察の必要がないと認めた者	法第27条の診察を受けた者			法第29条の2の診察を受けた者			法第29条の2の2の移送業務		
			法第29条該当症状の者	その他の入院形態	通院・その他	法第29条の2該当症状の者	その他の入院形態	通院・その他	1次移送	2次移送	3次移送
平成28年度	69	53	13	0	1	3	0	2	0	1	4
平成29年度	51	30	13	0	2	4	0	2	0	0	3
平成30年度	32	19	14	0	0	6	0	0	0	0	3
法第22条 一般人からの申請	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第23条 警察官からの通報	22	10	12	0	0	6	0	0	0	0	3
法第24条 検察官からの通報	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
法第25条 保護観察所の長からの通報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第26条 矯正施設の長からの通報	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第26条の2 精神科病院管理者からの届出	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
法第26条の3 医療観察法に基づく指定医療機関管理者及び保護観察所長からの通報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第27条第2項 申請通報に基づかない診察	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※1 「申請・通報・届出件数」は受理日で集計

2 「法第29条の2該当症状の者」は、法第27条の診察を受けた者の内数

3 1次・2次移送は、診察までの移送、3次は措置決定後の病院までの移送

表9－(2)－イ 措置診察を受けた対象者の病名 (単位：件)

病名	総数	統合失調症等	気分障害	器質性精神障害		中毒性精神障害			神経症性障害等	パーソナリティ障害	知的障害	てんかん	その他の精神障害	その他
				認知症	その他	アルコール	覚せい剤	その他						
				F0		F1								
				F2	F3	F00～F03	F04～F09	F10						
平成28年度	16	9	3	1	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-
平成29年度	15	9	3	-	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-
平成30年度	14	8	3	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-
診察実施	要措置	14	8	3	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-
	措置不要	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

- ※1 緊急措置診察を実施した結果、措置不要となった者 1名
 2 緊急措置入院中に措置解除措置解除となった者 0名
 3 その他には病名不詳を含む。
 4 F0～F9、G40 は、世界保健機関 (WHO) の国際疾病分類 (ICD カテゴリー) の分類。

表9－(2)－ウ 管内病院における入院期間別措置入院患者数 (各年3月31日現在) (単位：人)

入院期間	総数	6カ月未満	6カ月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上
平成28年度	6	1	-	2	3
平成29年度	7	2	-	1	4
平成30年度	6	2	-	-	4

表9－(2)－エ 申請・通報・届出関係の相談等 (各年3月31日現在) (単位：人)

性・年齢	実数	性			年齢					延回数
		男	女	不明	20歳未満	20歳～ 39歳	40歳～ 64歳	65歳以上	不明	
相談	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
訪問	8	8	-	-	-	2	5	1	-	65
電話	39	26	13	-	4	23	9	3	-	304

(3) 医療保護入院のための移送（法34条）

平成11年の精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の改正により規定されたが、当管内での事例はない。

表9－（3）医療保護入院のための移送処理状況（単位：件）

年度 \ 区分	受付件数	指定医の診察件数	移送件数
平成28年度	—	—	—
平成29年度	—	—	—
平成30年度	—	—	—

(4) 精神保健福祉相談・訪問指導実施状況

嘱託医相談は定例で月2回実施、電話・来所相談は随時対応した。事例に応じて受療援助を行うなどの支援を実施した。

表9－（4）－ア 精神科嘱託医による定例相談

実施日	時間	場所
毎月 第1木曜日	14：00 ～ 16：00	健康福祉センター
毎月 第4月曜日	13：00 ～ 15：00	

表9－（4）－イ 対象者の性・年齢（単位：人）

性・年齢 \ 区分	実数	性			年齢					延回数
		男	女	不明	20歳未満	39歳～20歳	64歳～40歳	65歳以上	不明	
平成28年度	142	83	58	1	4	40	80	13	5	245
平成29年度	55	38	17	—	10	10	23	11	1	323
平成30年度	52	33	19	—	—	17	27	6	2	308
木更津市	8	8	—	—	—	3	4	1	—	46
君津市	23	10	13	—	—	8	11	4	—	121
富津市	9	6	3	—	—	3	6	—	—	69
袖ヶ浦市	6	4	2	—	—	2	4	—	—	58
管外・不明	6	5	1	—	—	1	2	1	2	14
相談	42	25	17	—	—	15	20	5	2	124
訪問	10	8	2	—	—	2	7	1	—	184

- ※1 同一人により相談を3回・訪問を2回した場合、相談実数1、訪問実数1、計2となり、延回数
は5回となる。
- 2 電話相談は計上していない。

表9－(4)－ウ 電話・メール相談延件数 (単位：件)

	計	男	女	不明
電話	1,676	956	711	9
メール	—	—	—	—

表9－(4)－エ 相談の種別 (延数) (単位：件)

種別	区分	総数	精神障害に関する相談				中毒性精神障害に関する相談			ギャンブルの相談	摂食障害の相談	心の健康相談	思春期の相談	老年期の相談	てんかん	その他の相談
			関診する療科に	社会復帰等	生活支援	その他の相談	アルコール	覚せい剤	その他の中毒							
	平成28年度	244	149	6	41	22	7	0	1	1	0	4	5	8	0	1
	平成29年度	324	157	32	98	22	0	0	1	0	0	3	3	4	1	3
	平成30年度	308	138	11	70	59	9	0	0	0	0	10	1	5	0	5
相談	計	124	38	3	40	24	6	0	0	0	0	10	0	0	0	3
	男	85	19	2	36	20	4	0	0	0	0	4	0	0	0	0
	女	39	19	1	4	4	2	0	0	0	0	6	0	0	0	3
訪問	計	184	100	8	30	35	3	0	0	0	0	0	1	5	0	2
	男	91	41	8	11	26	2	0	0	0	0	0	1	0	0	2
	女	93	59	0	19	9	1	0	0	0	0	0	0	5	0	0

表9－(4)－オ 援助の内容 (延数) (単位：件)

種別	年度	総数	医学的指導	受療援助	生活支援・生活指導	社会復帰援助	照会・連絡	関係機関調整・方針協議	その他
	平成28年度	251	7	32	18	1	172	21	0
	平成29年度	349	6	94	94	19	18	102	16
	平成30年度	573	15	92	129	13	137	172	15

(注) 援助内容は重複あり

表9－(4)－カ 精神障害者の退院後支援相談対応件数

	支援計画対象者	本人同意あり		会議開催数	計画に基づく支援者
		本人同意あり	本人同意あり		
合 計	5	1	1	1	1
木更津市	1	0	0	0	0
君津市	1	0	0	0	0
富津市	3	1	1	1	1
袖ヶ浦市	0	0	0	0	0

(5) 精神障害者社会復帰関係

平成 27 年度に社会復帰支援事業（デイケアクラブ）を終了し、平成 28・29 年度はフォローアップを兼ねた同窓会を実施した。平成 30 年度は個別支援で対応していくこととして、デイケアクラブの活動は実施しなかった。

表9－(5)－ア デイケアクラブ

実施日	開催時間	内容
—	—	—

表9－(5)－イ デイケアクラブの活動状況 (単位：人)

区分 年度	開催 回数	参加者					
		実人員			延人員		
		計	男	女	計	男	女
平成 28 年度	2	6	3	3	10	5	5
平成 29 年度	2	7	4	3	10	4	6
平成 30 年度	—	—	—	—	—	—	—

表9－(5)－ウ 当事者支援の実施状況 (単位：人)

区分 年度	開催 回数	参加者					
		実人員			延人員		
		計	男	女	計	男	女
平成 28 年度	—	—	—	—	—	—	—
平成 29 年度	—	—	—	—	—	—	—
平成 30 年度	—	—	—	—	—	—	—

(6) 地域精神保健福祉関係

管内関係機関との連携強化のため、連絡会議を実施した。
また、酒害相談事業（断酒学級）を定期開催した。

表9－(6)－ア 会議・講演会等

会議・講演会等の名称	開催日	参加人数	対象者等
袖ヶ浦市ケアマネジャーネットワーク研修会	6月29日	37人	講演「精神障害者と関わり」
精神保健福祉普及啓発	8月23日	30人	対象: 圏域内精神保健福祉事業従事者 講演: 「のぞまない入院とその退院支援、保健所の役割について」 講師: 君津保健所 精神保健福祉相談員 木更津病院 精神保健福祉士
君津・市原管内指定病院合同連絡会議	12月14日	10人	対象: 管内精神科病院ソーシャルワーカー等

表9－(6)－イ 家族教室・断酒教室・ボランティア講座・心の健康市民講座等

教室・講座等の名称	開催日	受講者数		内容
		実件数	延件数	
断酒学級	毎月第1火曜日	20	43	ミーティング

表9－(6)－ウ 組織育成 (単位: 件)

種別	総数	家族会	断酒会	その他
支援件数	11	11	—	—

(7) 心神喪失者等医療観察法関係

心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律の対象者に対し、保護観察所が主催する処遇検討会議へ出席し、地域における支援について協議を行った。

表9－(7) 医療観察法に係る会議への参加 (単位: 件)

会議種別	CPA会議	ケア会議	その他
参加回数	7	4	—

- ・平成17年から医療観察法が施行されたことに伴い、健康福祉センター（保健所）においても各種会議への参加等が求められている。
- ・「その他」は、CPA会議(Care Programme Approachの略)とケア会議以外の会議に参加した者を計上している。

10 肝炎治療特別促進事業

B型ウイルス性肝炎及びC型ウイルス性肝炎の治癒を目的として、平成20年度からインターフェロン治療、平成22年度から核酸アナログ製剤治療、平成23年度からインターフェロン3剤併用療法への医療費助成制度が開始され、窓口相談・申請手続き業務を行っている。平成26年度にはインターフェロンフリー治療が助成対象となり、助成対象薬剤が拡充されたことに伴い、対象者が増加している状況である。

表10－(1) 肝炎治療特別促進事業受給者状況 (単位：人)

年度・市町村	治療 核酸アナログ 製剤	インターフェロン	インターフェロン フリー
平成28年度	185	-	186
平成29年度	185	-	163
平成30年度	191	-	97
木更津市	68	-	38
君津市	69	-	30
富津市	19	-	16
袖ヶ浦市	35	-	13

11 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

B型・C型ウイルスに起因する肝がん・重度肝硬変患者の医療費の負担軽減を図りつつ、最適な治療を選択できるようにするための研究を促進する仕組みを構築することを目的として平成30年12月から助成が開始され、窓口相談・申請手続き業務を行っている。

表11－(1) 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業参加者状況 (単位：人)

年度・市町村	治療 肝がん	重度肝硬変	総数
平成28年			
平成29年			
平成30年	-	-	-
木更津市	-	-	-
君津市	-	-	-
富津市	-	-	-
袖ヶ浦市	-	-	-

1 2 難病対策事業

原因不明で治療方法が確立していない特定疾患（56 疾患）の患者に対し、医療費助成していたが、平成 27 年 1 月 1 日に「難病の患者に対する医療等に関する法律」（難病法）が施行され、厚生労働大臣の定める疾患に拡大された。

また、これらの患者やその家族が抱える医療や療養生活に関する問題等に対し、専門医による相談、保健師等による訪問指導や窓口相談を実施した。

表 1 2 - (1) 特定疾患治療研究費受給者状況 (単位：件)

年 度・市町村別 疾 患 名 下段：重症(内数)	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	木 更 津 市	君 津 市	富 津 市	袖 ヶ 浦 市
総 数	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-

表 1 2 - (2) 指定難病医療費助成制度受給者状況 (単位：件)

年 度・市 別 疾 患 名 下段：重症(内数)	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	木 更 津 市	君 津 市	富 津 市	袖 ヶ 浦 市
総 数	2429	2209	2161	826	631	335	369
1 球脊髄性筋萎縮症	2	-	-	-	-	-	-
	1	-	-	-	-	-	-
2 筋萎縮性側索硬化症	25	24	22	9	6	4	3
	2	-	-	-	-	-	-
3 原発性側索硬化症	2	1	1	-	-	-	1
	1	-	-	-	-	-	-
5 進行性核上性麻痺	20	24	24	9	9	3	3
	-	-	-	-	-	-	-
6 パーキンソン病	262	265	280	108	73	45	54
	26	-	-	-	-	-	-
7 大脳皮質基底核変性症	9	5	4	2	1	1	-
	3	-	-	-	-	-	-
8 ハンチントン病	5	5	4	1	1	2	-
	2	-	-	-	-	-	-
11 重症筋無力症	70	56	54	22	12	9	11
	-	-	-	-	-	-	-
13 多発性硬化症／視神経脊髄炎	51	46	45	23	12	4	6
	15	-	-	-	-	-	-
14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎／ 多巣性運動ニューロパチー	6	4	6	1	3	-	2
	1	-	-	-	-	-	-
15 封入体筋炎	1	1	1	-	1	-	-

	-	-	-	-	-	-	-
17 多系統萎縮症	24	25	25	13	5	3	4
	8	-	-	-	-	-	-
18 脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	54	51	52	18	15	11	8
	23	-	-	-	-	-	-
19 ライゾーム病	2	1	1	1	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
20 副腎白質ジストロフィー	1	-	-	-	-	-	-
	1	-	-	-	-	-	-
21 ミトコンドリア病	2	2	2	-	2	-	-
	1	-	-	-	-	-	-
22 もやもや病	31	23	21	7	5	4	5
	5	-	-	-	-	-	-
23 プリオン病	1	2	1	-	-	-	1
	-	-	-	-	-	-	-
26 HTLV-1 関連脊髄症	3	4	4	2	2	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
28 全身性アミロイドーシス	7	4	6	2	2	1	1
	1	-	-	-	-	-	-
30 遠位型ミオパチー	1	1	1	1	-	-	-
	1	-	-	-	-	-	-
34 神経線維腫症	7	7	6	5	1	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
35 天疱瘡	15	8	7	2	2	2	1
	-	-	-	-	-	-	-
36 表皮水疱症	-	1	1	1	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
37 膿疱性乾癬(汎発型)	6	3	2	1	-	1	-
	-	-	-	-	-	-	-
38 スティーヴンス・ジョンソン症候群	1	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
40 高安動脈炎	17	14	11	4	2	3	2
	3	-	-	-	-	-	-
41 巨細胞性動脈炎	2	2	2	1	-	-	1
	-	-	-	-	-	-	-
42 結節性多発動脈炎	8	5	4	1	1	1	1
	-	-	-	-	-	-	-
43 顕微鏡的多発血管炎	22	20	23	7	5	9	2
	4	-	-	-	-	-	-
44 多発血管炎性肉芽腫症	10	13	12	5	4	1	2
	-	-	-	-	-	-	-
45 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	4	6	9	2	5	1	1
	-	-	-	-	-	-	-
46 悪性関節リウマチ	26	23	26	8	9	5	4
	9	-	-	-	-	-	-
47 バージャー病	7	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
49 全身性エリテマトーデス	187	180	180	61	59	20	40
	6	-	-	-	-	-	-
50 皮膚筋炎/多発性筋炎	67	66	71	23	23	11	14
	3	-	-	-	-	-	-

51	全身性強皮症	97	89	84	29	24	11	20
		2	-	-	-	-	-	-
52	混合性結合組織病	30	31	28	11	6	6	5
		2	-	-	-	-	-	-
53	シェーグレン症候群	12	14	10	3	2	2	3
		-	-	-	-	-	-	-
54	成人スチル病	4	5	5	-	3	1	1
		-	-	-	-	-	-	-
55	再発性多発軟骨炎	1	1	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
56	ベーチェット病	51	42	37	14	14	3	6
		6	-	-	-	-	-	-
57	特発性拡張型心筋症	52	39	31	12	5	6	8
		7	-	-	-	-	-	-
58	肥大型心筋症	2	2	2	-	2	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
60	再生不良性貧血	31	28	20	9	3	4	4
		-	-	-	-	-	-	-
61	自己免疫性溶血性貧血	2	3	3	-	1	1	1
		-	-	-	-	-	-	-
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	1	1	2	1	1	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
63	特発性血小板減少性紫斑病	63	57	58	22	14	12	10
		-	-	-	-	-	-	-
65	原発性免疫不全症候群	4	5	4	1	2	-	1
		-	-	-	-	-	-	-
66	IgA 腎症	21	28	32	6	15	6	5
		-	-	-	-	-	-	-
67	多発性嚢胞腎	22	33	37	15	9	7	6
		-	-	-	-	-	-	-
68	黄色靱帯骨化症	17	20	16	6	7	2	1
		1	-	-	-	-	-	-
69	後縦靱帯骨化症	116	109	102	36	38	19	9
		16	-	-	-	-	-	-
70	広範脊柱管狭窄症	6	5	3	1	1	-	1
		-	-	-	-	-	-	-
71	特発性大腿骨頭壊死症	54	51	48	25	12	7	4
		2	-	-	-	-	-	-
72	下垂体性 ADH 分泌異常症	6	8	9	4	1	1	3
		-	-	-	-	-	-	-
73	下垂体性 TSH 分泌亢進症	2	3	2	0	2	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
74	下垂体性 PRL 分泌亢進症	13	15	13	5	2	2	4
		-	-	-	-	-	-	-
75	クッシング病	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	16	14	13	5	4	3	1
		-	-	-	-	-	-	-
78	下垂体前葉機能低下症	44	41	40	15	9	3	13
		-	-	-	-	-	-	-
81	先天性副腎皮質酸素欠損症	-	-	1	-	-	1	-
		-	-	-	-	-	-	-
84	サルコイドーシス	54	36	36	19	6	7	4
		3	-	-	-	-	-	-
85	特発性間質性肺炎	20	26	23	9	7	3	4
		-	-	-	-	-	-	-

86	肺動脈性肺高血圧症	5	6	11	4	4	1	2
		-	-	-	-	-	-	-
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	10	11	13	3	4	3	3
		2	-	-	-	-	-	-
89	リンパ脈管筋腫症	3	3	3	1	1	1	-
		-	-	-	-	-	-	-
90	網膜色素変性症	86	76	66	11	27	14	14
		46	-	-	-	-	-	-
91	バッド・キアリ症候群	2	2	2	-	1	-	1
		1	-	-	-	-	-	-
93	原発性胆汁性胆管炎	70	54	54	24	13	12	5
		-	-	-	-	-	-	-
94	原発性硬化性胆管炎	1	2	3	2	1	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
95	自己免疫性肝炎	8	9	9	3	4	1	1
		-	-	-	-	-	-	-
96	クローン病	103	96	97	39	32	10	16
		-	-	-	-	-	-	-
97	潰瘍性大腸炎	392	280	248	110	67	40	31
		1	-	-	-	-	-	-
98	好酸球性消化管疾患	-	-	1	1	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
107	若年性特発性関節炎	1	1	2	1	-	-	1
		-	-	-	-	-	-	-
113	筋ジストロフィー	3	4	7	1	5	-	1
		-	-	-	-	-	-	-
115	遺伝性周期性四肢麻痺	-	-	1	-	1	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
117	脊髄空洞症	2	2	2	-	-	1	1
		-	-	-	-	-	-	-
119	アイザックス症候群	1	1	1	-	1	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
127	前頭側頭葉変性症	-	-	1	-	-	1	-
		-	-	-	-	-	-	-
129	痙攣重積型（二相性）急性脳症	1	1	1	1	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
145	ウエスト症候群	1	1	1	-	1	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
158	結節性硬化症	2	2	2	-	-	1	1
		-	-	-	-	-	-	-
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	5	8	7	3	1	-	3
		-	-	-	-	-	-	-
163	特発性後天性全身性無汗症	1	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
167	マルファン症候群	1	1	1	-	1	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
171	ウィルソン病	-	-	1	-	1	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
182	アペール症候群	-	1	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-

191	ウェルナー症候群	2	1	1	1	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
203	22q11.2欠失症候群	-	-	1	-	1	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
208	修正大血管転位症	-	1	1	-	-	-	1
		-	-	-	-	-	-	-
210	単心室症	1	1	2	1	1	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
212	三尖弁閉鎖症	1	2	1	-	1	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
215	ファロー四徴症	2	1	1	1	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
218	アルポート症候群	-	2	2	1	1	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
222	一次性ネフローゼ症候群	7	12	15	11	2	1	1
		-	-	-	-	-	-	-
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	1	3	7	1	4	-	2
		-	-	-	-	-	-	-
227	オスラー病	1	1	1	-	-	-	1
		-	-	-	-	-	-	-
230	肺胞低換気症候群	-	1	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
235	副甲状腺機能低下症	-	-	1	1	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
240	フェニルケトン尿症	-	-	1	1	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
252	リジン尿性蛋白不耐症	2	2	2	1	1	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
254	ポルフィリン症	1	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
271	強直性脊椎炎	7	11	11	7	2	-	2
		-	-	-	-	-	-	-
276	軟骨無形成症	1	1	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	-	1	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
289	クロンカイト・カナダ症候群	-	-	1	-	-	-	1
		-	-	-	-	-	-	-
296	胆道閉鎖症	1	1	1	-	-	-	1
		-	-	-	-	-	-	-
300	I g G 4 関連疾患	-	1	1	-	1	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
306	好酸球性副鼻腔炎	5	7	9	8	1	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
310	先天異常症候群	-	1	1	-	1	-	-
		-	-	-	-	-	-	-

(3) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況

表12-(3) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況 (単位:人)

年度	総数	木更津市	君津市	富津市	袖ヶ浦市
平成28年	8	1	6	-	1
平成29年	9	1	7		1
平成30年	9	2	6		1

(4) 難病相談事業

ア 在宅療養支援計画策定・評価事業

表12-(4)-ア 在宅療養支援計画策定・評価会議実施状況 (単位:人)

区分 年度	支援計画 策定 実施件数	支援計画 評価 実施件数	構 成 員					
			専門医	家庭医	看護師	理学療法士	保健師	その他
平成28年度	1	1	-	-	-	-	2	9
平成29年度	3	3	1	1	5	-	4	19
平成30年度	1	1	-	-	2	-	1	5

イ 訪問相談事業

(ア) 訪問相談員派遣事業

表12-(4)-イ-(ア) 訪問相談員派遣事業実施状況

区分 年度	人 数	回 数	実人員	延人員
平成28年度	5人	13回	10人	13人
平成29年度	2人	37回	9人	37人
平成30年度	1人	25回	6人	25人

(イ) 訪問相談員育成事業

表12-(4)-イ-(イ) 訪問相談員育成事業実施状況

区分 年度	月 日	主 な 内 容	職 種	人数
平成28年度	4月22日	事例検討会	保健師・看護師	5人
	3月3日	パーキンソン病についての講演会	保健師・看護師 ケアマネジャー等	73人
平成29年度	4月17日	事例検討会	保健師	6人
平成30年度	4月9日	事例検討会	保健師	6人
	12月26日	研修会	保健師、介護支援 専門員	44人

ウ 医療相談事業

表12-(4)-ウ 医療相談事業実施状況

実施日	参加人数	実施会場	対象疾患	実施内容	従事者人数
【個別】 更新申請に合わせて16日間実施	43人	君津健康福祉センター	指定難病患者と家族	保健師による個別相談	1人
【集団】 平成30年6月7日 12月5日	31人 60人	君津健康福祉センター	パーキンソン病の患者と家族	講演 ①「パーキンソン病について」 ②「誤嚥しない食事のとり方」 ③「家でできるリハビリテーションについて」 講師 君津中央病院 ①医師 八木下 敏志行氏 ②管理栄養士 船橋 寿恵氏 ③理学療法士 児玉 美香氏	10人 12人
11月24日	24人	君津健康福祉センター	難病支援者	講演 ①「難病を持つ人のための災害の備え」～今できることから始めよう～ ②管内難病患者における災害対策の状況 講師 ①特定非営利法人日本慢性疾患セルフマネジメント協会 事務局長 武田 飛呂城氏 ②君津健康福祉センター保健師	5人

エ 訪問指導事業

表12-(4)-エ 訪問指導事業実施状況(疾患別) (単位:件)

疾患名	平成28年度	平成29年度	平成30年度
総数	11	18	27
多発性硬化症	—	1	1
筋萎縮性側索硬化症	3	13	13
皮膚筋炎/多発性筋炎	—	—	1
脊髄小脳変性症	5	—	1
悪性関節リウマチ	—	—	1
パーキンソン病	—	2	4
多系統萎縮症	2	1	1
網膜色素変性症	1	—	—
ライソゾーム病	—	1	1
顕微鏡的多発血管炎			1
進行性角上性麻痺			2
シェーグレン症候群			1

オ 訪問診療等事業

表12-(4)-オ 訪問診療等事業実施状況 (単位：人)

区分 年度	指導人数		実施方法	従事者人数						
	実人員	延人員		専門医	主治医	看護師	法 士 等	理 学 療	保 健 師	そ の 他
平成28年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成29年度	1	1	コミュニケーションツールの調整	-	-	-	-	-	-	1
平成30年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 訪問リハビリテーションも含む。

カ 窓口相談事業

表12-(4)-カ 相談内容 (単位：人)

内 容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
相談者数 (延)	887	391	599
申請等	877	382	587
医療	3	2	-
家庭看護	5	3	6
福祉制度	1	-	4
就業	-	-	1
就学	-	-	-
食事・栄養	-	-	-
歯科	-	-	-
その他	1	4	1

キ 難病対策地域協議会

表12-(4)-キ 難病対策地域協議会実施状況

実施日	テーマ	構成員(職種)	延人数	内容
-	-	-	-	-

13 市町村支援

管内市の健康づくり推進協議会及び要保護児童対策実務者会議等、広域的な視点から管内市の事業の円滑な推進が図られるように支援を行った。

(1) 市町村への支援状況

表 1 3 - (1) 市町村への支援状況

項目 市町村	会 議 ・ 連 絡				技術的支援		
	会 議 名	回数	職 種	主 な テ ー マ	事 業 名	回 数	職 種
木更津市	木更津市健康づくり推進協議会	1回	課	・市の健康課題と第3次健康きさらづ21の進捗状況	—	—	—
	木更津市要保護児童対策地域協議会 代表者会議	1回	次	・木更津市における児童虐待の現状について ・講演「支援の必要な家族の見極めと介入について」			
	木更津市要保護児童対策地域協議会 実務者会議	10回	保	・要保護児童の処遇検討			
君津市	君津市健康づくり推進協議会	2回	医次	・「第2次健康きみつ21」中間報告及び計画改定 ・「第2次健康きみつ21」こころの健康（自殺対策の推進）について	—	—	—
	君津市子どもを守る地域ネットワーク代表者会議	1回	次	・平成30年度事業計画（案）について ・現状報告（要保護児童の対応について） ・講演「医療現場における虐待の現状について」			
	君津市子どもを守る地域ネットワーク実務者会議	9回	保	・要保護児童の処遇検討			
富津市	富津市健康づくり推進協議会	3回	医次	・平成29年度事業実績について ・平成30年度事業について ・健康ふっつ21（第二次）中間評価及び見直しについて	—	—	—
	富津市要保護児童対策地域協議会代表者会議	1回	次	・児童虐待の状況について ・富津市子育て支援対応方針について ・実務者会議の報告について ・各機関の対応事例等について			

	富津市児童虐待事例にかかわる実務者会議	5回	保	・要保護児童の処遇検討			
袖ヶ浦市	袖ヶ浦市健康づくり推進協議会	1回	医	・袖ヶ浦健康プラン21の中間評価概要について ・自殺対策計画の概要について ・受動喫煙について	—	—	—
	袖ヶ浦市要保護児対策地域協議会代表者会議	2回	医次	・平成30年度活動計画について ・児童虐待等に係る現状について ・関係機関の状況について ・講演「感情のコントロールが困難な子どもへの生活支援」			
	袖ヶ浦市児童福祉支援対策地域協議会実務者会議	5回	保	・要保護児童の処遇検討			
	袖ヶ浦市子ども・子育て支援会議	4回	課	・子育て支援施策について ・子育て応援プランの進捗状況について ・子ども・子育て支援に関するニーズ調査について			

*職種：医（所長）、次（次長）、課（課長）、保（保健師）、栄（栄養士）、精（精神保健福祉相談員）、事（一般行政）